



2017年度スキルアップ研修B

グループワークの理論と実際を体験的に学ぼう



講師 福島 喜代子氏

(ルーテル学院大学総合人間学部 教授)

【日 時】 2018年3月10日(土)

13:45~17:00 (受付開始13:30)

【会 場】 大橋会館 205 会議室

住所：東京都目黒区東山3丁目7番11号 最寄駅：池尻大橋駅
(<http://www.neclivex.co.jp/ohashi/school/index.html>)

【参加費】 会員 2000円 (参加費は当日会場にてお支払いください)

※ 東京精神保健福祉士協会 非会員の方は入会を条件にお申込みいただけます。

【主 催】 一般社団法人 東京精神保健福祉士協会研修部



スキルアップ研修 B とは

研修部は 2017 年度より新しい研修体系に基づいた研修を提供致します。ソーシャルワーク実践の土台となる知識・技術を学ぶ「ファウンデーション研修」、経験年数や職場の立場に応じて必要となる知識・技術を学ぶ「スキルアップ研修 A・B・C」があります。

「スキルアップ研修 A」に続く「スキルアップ研修 B」は、現場で中堅と呼ばれる精神保健福祉士（概ね経験年数4～9年目の会員）を主な対象とした研修です。このぐらいの経験年数を踏まえると、職場や地域で様々な役割を担いはじめ、利用者支援においてより専門的な知識やスキルが求められていることと思います。「スキルアップ研修 B」では、そのような立場にある会員に向けて支援における様々なアプローチ・方法を実践的に学びながらスキルアップを目指します。

参加のお誘い（本研修の目的）

近年、精神保健福祉士の業務は拡がりをみせ、以前に比べて支援におけるグループワークの活用が増えているのではないのでしょうか。例えば、デイケアにおけるグループワークをはじめ、病棟における心理教育プログラム、就労移行支援事業や自立訓練事業など地域の障害福祉サービス事業所においても様々なグループワークが展開されています。

しかしながら、大学等での養成教育や現任者教育において、グループワークに関する知識や技術を体系的に学ぶ機会は少なく、現場では手探りで「グループワーク」を行っている現実があります。

精神保健福祉士がグループワークという方法を用いて支援を行うためには、どのような視点や姿勢、知識の習得が必要となるのでしょうか。

そこで、今回の「スキルアップ研修 B」では、グループワークや臨床ソーシャルワークに精通している福島喜代子先生を講師としてお招きし、「グループワークの目的」や「ソーシャルワーカーとしての視点」、「グループワークの展開過程」をキーワードに、「グループ活動」と「グループワーク」の違いについて理解を深めていきます。

また、知識としてグループワークを理解するだけでなく、支援場面においてグループワークを展開する際の悩み等を参加者の皆さんに伺いながら研修を展開する臨場感の高い内容を予定しています。この機会に、グループワークについて楽しみながら学びましょう。ぜひご参加ください！

いきなりグループワークをやれと言われても・・・。



これってグループワークじゃなくてグループ活動になってないかな・・・。

福島喜代子先生のご紹介

略歴：大阪大学（学士）、カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）大学院（社会福祉学修士）、日本社会事業大学大学院修了（博士：社会福祉学）。大学卒業後、社会福祉の民間団体勤務後留学。帰国後、ルーテル学院大学勤務。近年は、対人援助のトレーニング、自殺危機初期介入ワークショップ、IMR（リカバリーと病気の自己管理）導入支援研究、認知症の家族支援研究、スーパービジョン、コンサルテーション等を主に行っている。

主要な著書・論文としては、『相談援助の基盤と専門職』（編著、中央法規出版、2016年）、『新・精神保健福祉士養成講座 4 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ』（共著、日本精神保健福祉士養成校協会編、中央法規出版、2014年）、『自殺危機にある人への初期介入の実際 ―自殺予防の「ゲートキーパー」のスキルと養成』（共著、明石書店、2013年）、「スーパービジョンにおけるコミュニケーション・スキルアップ」『ソーシャルワーク研究』32(3)、213-219頁、2006年）、等があげられる。

【プログラム】

- 13：30 受付開始
- 13：45 開講挨拶 オリエンテーション
- 13：50 講義・演習（ロールプレイなど） ～途中休憩あり～
- 16：55 閉講挨拶
- 17：00 研修終了

（それぞれの单元については時間が変更となる場合があります）

【開催概要】

〈定員〉 30名（先着順）

〈対象〉 下記のいずれかの条件を満たしている東京精神保健福祉士協会の会員を対象とさせていただきます。

- ① 経験年数が概ね3年以上の者
- ② グループワークの基本的な知識・技術を学びたい者

〈申し込み方法〉

- ◆ 申し込み締め切りは、2月16日（金）とさせていただきます。
- ◆ メールでのお申し込みをお願い致します。下記①～⑧の項目を全てメールでお知らせください。

- ① 名前（ふりがな）
- ② 所属機関名
- ③ 精神保健福祉士としての経験年数
- ④ 携帯電話番号（緊急時使用）
- ⑤ メールアドレス（普通連絡用）
- ⑥ 業務内容（簡単に）
- ⑦ 東京精神保健福祉士協会会員番号（4桁番号です）
- ⑧ 非会員の方は入会手続き中であることをお知らせください。

裏面につづく

- ◆ 東京精神保健福祉士協会会員の方は必ず会員番号をお知らせください。
 - ◆ メールの件名は【0310申込み・氏名】とし、個人ごとにお申込みください。
 - ◆ 申し込みメールアドレス：tpswkenshu@gmail.com
 - ◆ 参加申込み後にキャンセルの場合は、必ず専用メールアドレスへご連絡下さい。
- ※ 受講の可否については、順次メールでご連絡を差し上げます。

必ず tpswkenshu@gmail.com からのメールを受信できるよう設定をお願い致します。

〔東京精神保健福祉士協会 非会員の方へ〕

東京精神保健福祉士協会非会員の方は、入会することを条件に受講をお受け致します。本研修への申込みと併せて、下記を熟読の上、期日までに入会手続きをお済ませください。

- ① 申込み締め切りまでに本研修へ申込みをしてください。
- ② 併せて 2/16（金）必着で入会手続き書類を東京協会事務局へ提出してください。
入会手続きに関しては協会のホームページをご参照ください。
東京精神保健福祉士協会 入会手続きのページ
<http://www.tokyo-psw.com/O1kyokai/nyukai.html>
- ③ 2/16（金）に開催される理事会にて入会の承認について協議。
- ④ 入会が承認された方には研修部より本研修が受講可である旨をメール致します。

《ご注意ください！》

2/16 までに入会手続き書類が届かなかった方、書類に不備があった方は、理事会で承認できませんので、本研修の受講が不可となることがあります。

【問い合わせ方法】

メールのみで対応させていただきます。下記アドレス宛にご連絡下さい。

問い合わせ専用メールアドレス：tpswkenshu@gmail.com

〈その他〉

- ◆ 参加費は当日会場にてお支払いください。
- ◆ 会場内にて飲食は可能です。ごみは必ずお持ち帰りください。
- ◆ 会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。

【会場について】

（名 称）大橋会館 205 会議室

（所在地）東京都目黒区東山
三丁目7番11号

（交 通）

JR『渋谷駅』より、東急田園都市線各駅停車にて1駅『池尻大橋駅』下車、東口から徒歩3分です。

〈案内図〉

